

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：日本電波塔株式会社

1. 受託国内放送に係る参入希望（意見公募事項の「3. 受託国内放送の全国展開について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

日本電波塔株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

東映株式会社 13.5%
株式会社東京タワーパーキングセンター 12.1%
房総開発株式会社 10.5%
株式会社マザー牧場 5.0%
平成22年3月時点

(2) 希望する放送対象地域及び周波数帯域幅

いずれのブロック又は県への参入を希望していますか（複数回答可）。

※全ての都道府県及び全てのブロックに参入を希望する場合はその旨。

参入を希望するブロック又は県について希望する周波数帯域があれば、それも記入してください。

東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬
または東京を中心としたブロック内県域、ブロック内複数県域

(3) 放送の開始時期、設備整備の進展の展望等

開設計画の認定又は無線局の予備免許から、実際に放送を開始するまでにはどの程度の期間が必要と想定していますか。また、当該期間中に想定される主な工程及びそれに要する期間も併せて記載してください。さらに、放送開始以降の設備整備の進展の展望についても併せて記載してください。

※非開示

(記載例) 予備免許から1年で3ブロックにおいて放送を開始(設備整備)。放送開始から3年で政令指定都市で放送を実現、5年で全国平均世帯カバー率80%で放送を実現。

(4) 受託放送役務の提供条件の開示の時期

委託放送業務への参入を希望する者に対して、受託放送役務の料金その他の提供条件を開示できる時期は、いつごろを想定していますか。

開設計画の申請時に開示することを想定。

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：日本電波塔株式会社

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

日本電波塔株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

東映株式会社 13.5%
株式会社東京タワーパーキングセンター 12.1%
房総開発株式会社 10.5%
株式会社マザー牧場 5.0%
平成22年3月時点

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬
または東京を中心としたブロック内県域、ブロック内複数県域

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

3セグメント×1個

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、
そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）
について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いた
だいても構いません。）。

- ・各都県市町村との連携を軸とした「観光」をメインコンセプトに
据え、そこから派生する関連情報や各種番組サービスを提供する。
- ・各地に根差している観光・交通事業者らにスポットを当て、地域の物
産から歴史など、総合文化に関わるコンテンツを取り揃える。
- ・各地域自治体とのネットワークを構築し、緊急災害時における迅速かつ
正確な情報の提供に努める。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

※非開示

(5) 想定する受信設備

- ①想定している受信設備を記載してください。

携帯電話端末、カーナビゲーション、タブレット端末

- ②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-Low 3セグメント受信機能

(6) 認証・課金（意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係）（有料放送サービスを計画している方がご回答ください。）

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続は実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続をする、などの方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中だが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話端末については、携帯電話事業者の回収代行にて行う。その他の端末については、電子マネー、クレジットカード、などの既存決済機関と連携して回収代行形式。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

① 災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討している。

- ② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。
具体的にどのような方策を検討していますか。

観光情報で培った地域ネットワークをより有効に利用できるシステムを検討したいと考える。また複数の委託事業者が共同利用可能なプラットフォーム機能を提供する場合は、積極的に連動することによって地域情報の強化に努める。

このサービスが有効活用されるためにも放送対象地域自体が広域防災連携の対応可能な地域とされることが望ましいと考える。

- ③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。
今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討している

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

放送コンテンツの準備、契約および宣伝準備として約1年を想定。

以上

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：北日本マルチメディア放送株式会社

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

北日本マルチメディア放送株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

現時点での株主

株式会社ジャパンエフエムネットワーク 17.65%、株式会社エフエム北海道 11.76%、株式会社エフエム仙台 11.76%、株式会社エフエム福島 5.88%、株式会社エフエム青森 2.94%、株式会社エフエム岩手 2.94%、株式会社エフエム秋田 2.94%、株式会社エフエム山形 2.94%、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社 5.88%、株式会社エヌケービー5.88%、クワトロメディア株式会社 5.88%、ジョルダン株式会社 5.88%、株式会社レーベルゲート 5.88%、株式会社 EMI ミュージック・ジャパン 5.88%、本田技研工業株式会社 5.88%

（以上、既存放送事業者以外合計 41.18%）

※今後事業会社化の際に増資予定

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

北海道 並びに 東北6県（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

B 3セグ連結を1個（3セグメント）

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただいても構いません。）。

サービス概要

当社は下記のサービスについては、「3セグメント連結受信」ができる形式で参入することを前提として準備しております。従いまして、制度的に3セグ連結が排除される場合など、前提条件が崩れる場合には下記希望を撤回いたします。

3セグメントの帯域を

- ・ 主に車載型受信機（カーナビ等）に対して、ドライバー向け交通情報・安全安心情報と、主としてドライビングミュージックを提供する音声番組を連動するテレマティクス連動チャンネル「Channel-Ve」(Channel-Vehicle)
- ・ 主にタブレットやフォトフレーム型受信機向けに、地域情報と、音楽を中心とした音声情報チャンネルを提供する、放送波による電子物流チャンネル「Channel-Lo」(Channel-Logistics)

3セグメントの帯域の中で、「従来の音声放送」と「新たなデータ配信サービス」を密接に連携された新たなサービスを実施いたします。

ビジネスモデル

- ・ 車、家庭内（フォトフレームユーザー）を対象とした無料放送を軸に、ターゲットを明確化した広告モデルとします。ストリーミング放送部分のCMに加え、データ画面も広告の対象とします。
- ・ 配信コンテンツに関しては、エンターテインメントコンテンツを中心とし、蓄積後に課金を行うファイルキャッシング型の有料放送を実施いたします。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム 型放送	映像	0	0	0	68	0	
	音響	0	20	20		0	
	その他	0	48	48		0	
蓄積型放送	映像	5	5	10	32	105~	
	音響	5	5	10		1050	
	その他	5	7	12			
その他		0	0		0	0	
サービス全体		15	85		100		

上記表内の価格帯は、コンテンツ毎都度課金の価格帯であり、これ以外に蓄積型放送において、月額課金105円～5250円程度の価格帯のサービスを検討しております。

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

- ・携帯電話型受信機
- ・車載型受信機
(カーナビに V-LOW 受信機能が組み込まれているもの、等)
- ・フォトフレームやタブレット型受信機。
- ・「放送ルータ型」受信機
放送波で受信したコンテンツを Wi-Fi 経由で家庭内配信し、
既存の Wi-Fi 搭載機器で受信するもの。スマートフォンも含む。

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-LOW 3 セグメント受信機能

(6) 認証・課金 (意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係) (有料放送サービスを計画している方がご回答ください。)

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続は実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続きをする等の方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み (認証の実施者及び認証方法) を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中だが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社の回収代行にて行う。その他の受信機については検討中だが、クレジットカード等既存の決済機関を利用した回収代行形式で実施します。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討しています。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。
具体的にどのような方策を検討していますか。

出資者でもあるFM局の報道セクションなどとの協力連携体制や、通信サービスで災害緊急情報、交通情報を配信している出資各社との連携体制を構築し、迅速にきめ細かい情報提供が出来るよう、検討を進めております。

また、自ら「公共情報コモンズ」等のシステムを最大限に活用するにとどまらず、地方自治体自身による直接の情報配信ニーズがあるならば、緊急時には帯域を優先使用していただく環境を整備することはもちろんのこと、平常時より行政広報等へ利活用していただくことによって日常的な防災啓蒙にも与したいと考えます。

なお、市町村防災行政無線システムの戸別受信機に準ずる機能を持つ、V-LOW マルチメディア放送の専用簡易3セグ端末が実現するならば、例えば非常時における自動起動トリガーデータを配信したり、情報伝達したりするための帯域について対応する用意があります。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定しています。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

約1年を想定しています。
演奏所設備構築テストに約1年。
平行して、放送コンテンツの準備、契約等に約6ヶ月。
宣伝準備に約6ヶ月。

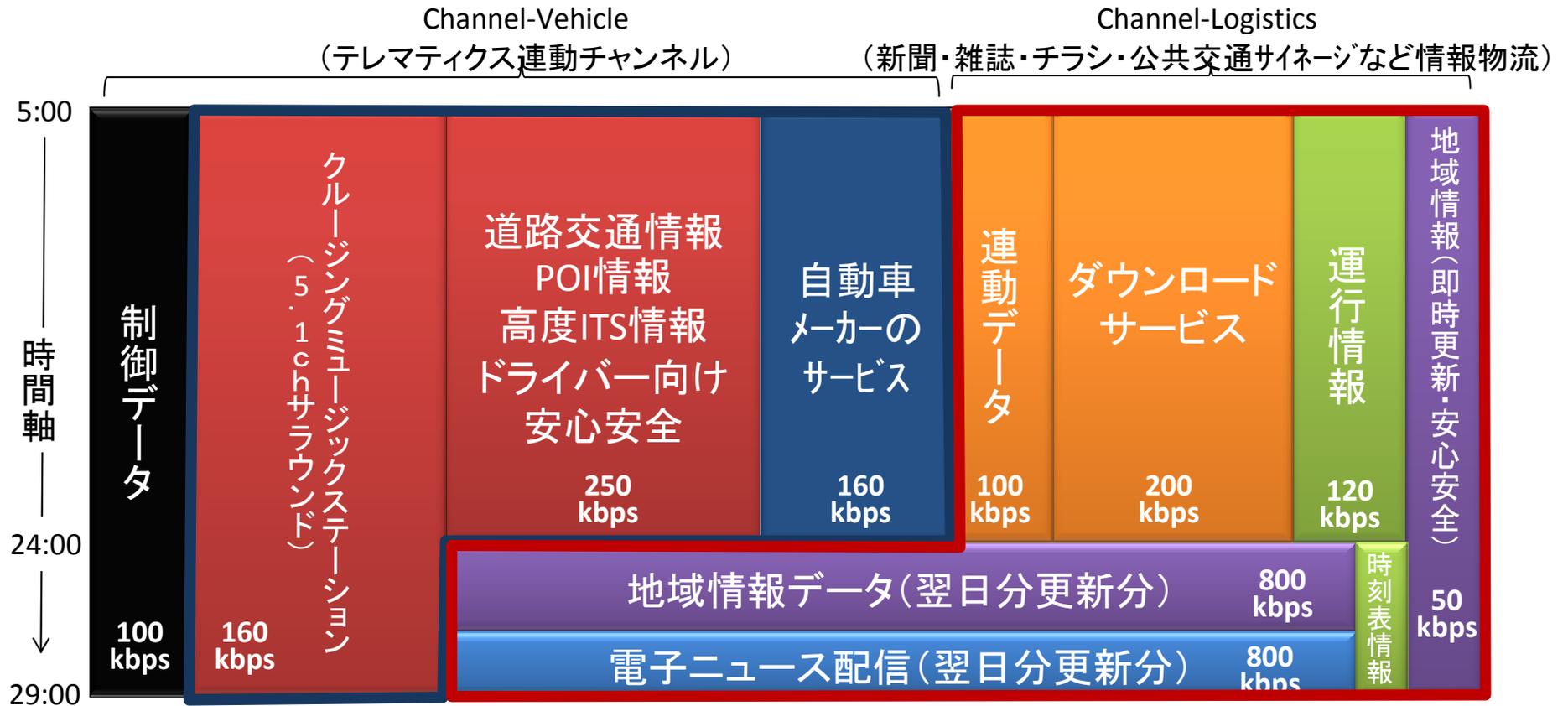
③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

現在、V-Low マルチメディア放送のサービス内容について様々な側面から検討しています。

以上

3セグメントの帯域使用



V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：株式会社東京放送ホールディングス

1. 受託国内放送に係る参入希望（意見公募事項の「3. 受託国内放送の全国展開について」関係）

（1）参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

主体は、委託放送事業者各社の共同出資で設立する受託放送事業者を想定。

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

委託放送事業者各社が受託事業者の要請に応じて応分の出資をすることを想定。(株)TBS HDも、(株)TBS HDを含む複数社で今後設立予定の委託放送事業者(後述)として当該主体へ応分の出資を想定

（2）希望する放送対象地域及び周波数帯域幅

いずれのブロック又は県への参入を希望していますか（複数回答可）。
※全ての都道府県及び全てのブロックに参入を希望する場合はその旨。
参入を希望するブロック又は県について希望する周波数帯域があれば、それも記入してください。

全国。当初、関東、中京、近畿の3ブロック及び静岡で開始。その後、段階的に全国展開を想定

(3) 放送の開始時期、設備整備の進展の展望等

開設計画の認定又は無線局の予備免許から、実際に放送を開始するまでにはどの程度の期間が必要と想定していますか。また、当該期間中に想定される主な工程及びそれに要する期間も併せて記載してください。さらに、放送開始以降の設備整備の進展の展望についても併せて記載してください。

関東、中京、近畿の3ブロック及び静岡で2013年中の放送開始を想定。その後、受信機普及、市場性などをみながら順次拡大

(4) 受託放送役務の提供条件の開示の時期

委託放送業務への参入を希望する者に対して、受託放送役務の料金その他の提供条件を開示できる時期は、いつごろを想定していますか。

開設計画の申請時又は免許申請時には開示可能。それ以前の時期においては、委託放送業務への参入を希望する方から個別に問い合わせをいただければ可能な範囲で対応

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

(株)TBS HDを含む複数社で今後設立予定の委託放送事業者

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

(株)TBS HD 他 数社（議決権比率は未定）

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

関東、中京、近畿の3ブロック及び静岡県を希望

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

関東でA(1セグメント)、中京でA(1セグメント)、近畿でA(1セグメント)、静岡県でA(1セグメント)を希望

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、
そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）
について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いた
だいても構いません。）。

複数地域で同一の番組を放送する、日本で初めての超広域チャンネルを複数所有し（※一部のローカル情報やデータ放送などは地域毎に差し替え）、一元的に運営（営業）する多チャンネルプラットフォーム型の新しい放送事業モデル。各チャンネルは音声中心の無料広告放送。ラテ兼営局のリソースを活かし、映像を含むデジタルコンテンツのダウンロード販売なども想定。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム型放送	映像				85		
	音響		75	75			ターゲットを特定した専門的音声チャンネル(複数チャンネル)
	その他		10	10			各音声チャンネルに付随するデータ放送
蓄積型放送	映像	5		5	15	100円～300円/本	※携帯電話やPCで認証課金
	音響	5		5		100円～300円/月	※携帯電話やPCで認証課金
	その他		5	5			特定受信設備に対するデジタルサイネージなど
その他							
サービス全体		10	90		100		

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

モバイル&ポータブル端末(ポータブルラジオ、キッチンラジオ、ポータブルワンセグ、携帯オーディオプレイヤー、携帯電話&スマートフォン、タブレットPC・・・)、車載ラジオ、ワンセグ付カーナビ、オーディオコンポ、パソコン、USBチューナー、デジタルフォトフレームなど(※V-LOWチューナーが搭載されたポータブルラジオ、車載ラジオなどの開発・販売の計画についてはメーカーにもヒアリング済み)

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

1セグメント方式のリアルタイム型放送の受信機能(音響とデータ放送のみの受信で可。表示部は液晶ディスプレイでも可)

※ユビキタスな時代では、受信設備に上り回線が無くとも、日常生活のほとんどの場面でインターネットの上り環境があり、その上り回線を利用することでコンテンツ販売などの有料サービスは可能。米HDラジオのタギングを例に出すまでも無く、受信設備に上り回線を付け、操作が複雑になったり、高価になったりするよりは、既存上り回線を利用した方が、ユーザビリティや購入動機も高くなると考える。また、こうした上り回線の無い、いわゆる素ラジオは、現アナログラジオリスナーに対して買換えを促すメインの端末となることから、移行を想定する多くのラジオ局を中心にキャンペーン化・ムーブメント化が容易となる

(6) 認証・課金(意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係)(有料放送サービスを計画している方がご回答ください。)

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

有料のリアルタイム放送ではなく、蓄積型放送を利用したコンテンツ販売を検討。この場合の受信設備は携帯電話やPCなどインターネットにつながった受信機を想定しているため、加入手続きは既存のインターネット上のサービスを利用する

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

既存のインターネット上のサービスを利用

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

既存のインターネット上のサービスを利用

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

- A 検討している。
 B 検討していない。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。
具体的にどのような方策を検討していますか。

災害情報の提供に関しては、現行のAMラジオでも、国民のニーズに応えられていると考えるが、V-L O W参入にあたってさらに詳細な災害情報の提供が求められる場合は、情報入手ルートの拡大や速報性への対応も含めて、テレビ放送、BS放送、インターネットサービスなどTBSグループに存在するすべての災害情報関連のリソースやインフラと連携を図り、災害情報の提供メディアとしての使命を果たす予定。

③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。

今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

B そのような予定はない。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

委託認定を受けてから約1年(会社設立、委託放送業務用の設備購入、番組の制作・送出体制の確立、営業活動、宣伝広報活動)

③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

以上

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：中国・四国マルチメディア放送株式会社

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

中国・四国マルチメディア放送株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

現時点での株主

広島エフエム放送株式会社、株式会社エフエム香川、岡山エフエム放送株式会社、株式会社エフエム山陰、株式会社エフエム山口、株式会社エフエム愛媛、株式会社エフエム徳島、株式会社エフエム高知（以上 FM 局合計 33.3%）、株式会社ジャパンエフエムネットワーク（14.3%）、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社、株式会社エヌケービー、クワトロメディア株式会社、ジョルダン株式会社、株式会社レーベルゲート、株式会社 EMI ミュージックジャパン、本田技研工業株式会社株式会社中国新聞社、株式会社山陽新聞社、株式会社もみじ銀行、広島電鉄株式会社（以上、既存放送事業者以外合計 52.4%）

今後事業会社化の際に増資予定

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

広島、岡山、山口、島根、鳥取、愛媛、香川、徳島、高知の9県を希望します。したがって、所謂「放送局に係る表現の自由享有基準」の適用を除外されることが参入の前提となります。

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

B
それぞれの県において3セグ連結を1個（合計3セグメント＝3セグ×1）

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただいても構いません。）。

サービス概要

当社は下記のサービスについては、「3セグメント連結受信」ができる形式で参入することを前提として準備しております。従いまして、制度的に3セグ連結が排除される場合など、前提条件が崩れる場合には下記希望を撤回いたします。

3セグメントの帯域を時間により（1）（2）で柔軟に融通しあいます。

（1）主に車載型受信機（カーナビ等）に対して、ドライバー向け交通情報・安全安心情報と、主としてドライビングミュージックを提供する音声番組を連動するテレマティクス連動チャンネル「Channel-Ve」(Channel-Vehicle)」。地域間でヒトモノカネ情報の流通を促進し、地域の活性化をはかる。

（2）主にタブレットやフォトフレーム型受信機向けに、地域情報と、音楽を中心とした音声情報チャンネルを提供する、放送波による電子物流チャンネル「Channel-Lo」(Channel-Logistics)。「地域内」の情報の地産地消により、子育て・世代間などのコミュニティ育成や地域の安全安心に資する。そのため、地元自治体やNPO、地元企業等がCP・情報発信者として参加することが容易になるような、オープンな運営ができるよう配慮する。

各県域においても、上記（1）（2）を連結された3セグメント1つの帯域の中で、「従来の音声放送」と「新たなデータ配信サービス」を密接に連携し、新たなサービスを実施いたします。

（添付資料参照）

ビジネスモデル

- ・ 車、家庭内（フォトフレームユーザー）を対象とした無料放送を軸に、ターゲットを明確化した広告モデルとします。ストリーミング放送部分のCMに加え、データ画面も広告の対象とします。
- ・ 配信コンテンツに関しては、エンターテインメントコンテンツに加え旧来の紙媒体の補完となる電子的情報配信を行い、蓄積後に課金を行うファイルキャッシング型の有料放送を実施いたします。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム型放送	映像	0	0	0	68	0	
	音響	0	20	20		0	
	その他	0	48	48		0	
蓄積型放送	映像	5	5	10	32	105~	
	音響	5	5	10		1050	
	その他	5	7	12			
その他		0	0		0	0	
サービス全体		15	85		100		

上記表内の価格帯は、コンテンツ毎都度課金の価格帯であり、これ以外に蓄積型放送において、月額課金105円～5250円程度の価格帯のサービスを検討しております。

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・車載型受信機(カーナビに V-LOW 受信機能が組み込まれているもの、等) ・フォトフレームやタブレット型受信機。 ・「放送ルータ型」受信機 ※放送波で受信したコンテンツを Wi-Fi 経由で家庭内配信し、既存の Wi-Fi 搭載機器で受信するもの。スマートフォンを含む。

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-LOW 3セグメント受信機能

(6) 認証・課金（意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係）（有料放送サービスを計画している方がご回答ください。）

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続は実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続きをする、などの方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中だが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社の回収代行にて行う。その他の受信機については検討中だが、クレジットカード等既存の決済機関を利用した回収代行形式で実施。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討している。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。
具体的にどのような方策を検討していますか。

出資者でもあるFM局の報道部門などとの協力連携体制や、通信サービスで災害緊急情報、交通情報を配信している出資各社との連携体制を構築し、迅速にきめ細かい情報提供が出来るよう、検討を進めております。

また、自ら「公共情報コモンズ」等のシステムを最大限に活用するにとどまらず、地方自治体自身による直接の情報配信ニーズがあるならば、緊急時には帯域を優先使用していただく環境を整備することはもちろんのこと、平常時より行政広報等へ利活用していただくことによって日常的な防災啓蒙にも寄与したいと考えます。

なお、市町村防災行政無線システムの戸別受信機に準ずる機能を持つ、V-LOW マルチメディア放送の専用簡易3セグ端末が実現するならば、例えば非常時における自動起動トリガーデータを配信したり、情報伝達したりするための帯域について、対応する用意があります。

③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。
今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

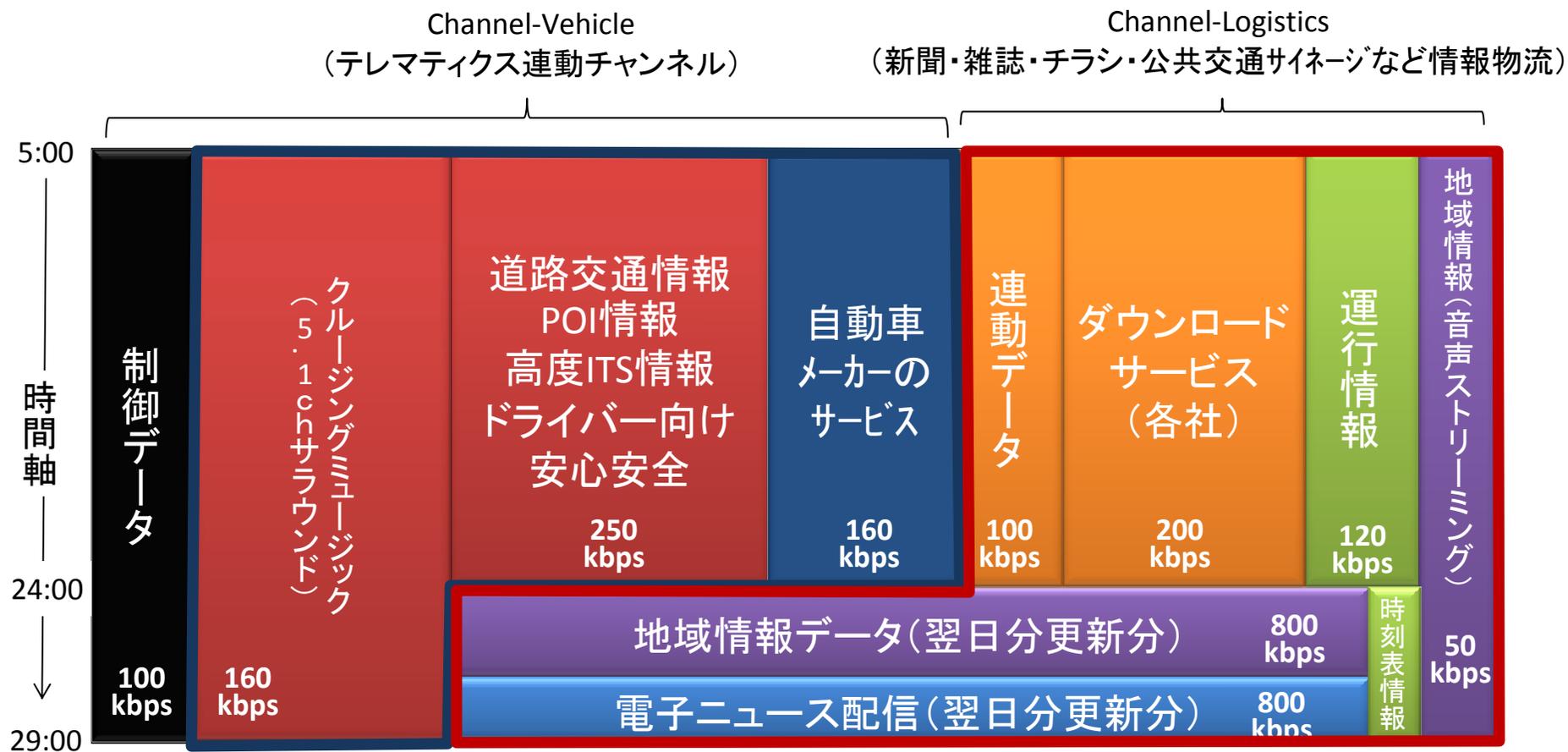
約1年を想定。
演奏所設備構築テストに約1年。
並行して、放送コンテンツの準備、契約等に約6ヶ月。
宣伝準備に約6ヶ月。

③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

以上

■3セグメントの帯域構成



■帯域構成の説明

ラジオ研究会報告書の記載にある「ケミストリー」(ラジオとラジオのお隣さんとの融合)を行う為には、音声放送とデータ配信サービスを合わせ送り、同時に受信出来る事が必要となります。

■ Channel-Vehicle(テレマティクス連動チャンネル)

- ▶データ放送を利用して、ドライバー向け安全安心情報を提供します。
- ▶走行中のドライバーに対して、渋滞交通情報に加え、進行方向2つ先までのPA・SA情報に加え、当該地域の自治体情報・観光・地域経済などの情報をカーセル(繰り返し送信)を行い、常時最新の情報に入れ替えます。これら情報の合計が60個あると想定してサービスを設計しています。
- ▶一つの情報の画面構成を、文字情報(5KB)、図形1枚40kB×4枚(例えば自エリア1枚+隣接エリア3枚の簡易地図)とし、前述の60個の情報を5分間隔で更新するには、250kbpsの帯域が必要となります。
- ▶なお事故や逆走情報など即時性が必要とされる緊急情報を配信する際は、この帯域すべてを緊急情報に使用することで5秒程度で車載機に配信します(時速100kmの車は5秒間で138mも進みます)。
- ▶このチャンネルにドライバーを誘導するために、快適で魅力ある音楽を提供する音声番組「クルージングミュージック」をあわせ送ります。車の環境で臨場感あふれる音楽を提供する為に、5.1chサラウンドの音声を送りますが、クオリティを確保する為には160kbps程度必要です。
- ▶上記にあわせて、車載機毎に有効なデータを配信するのに全体で160kbps必要です。

■ Channel-Logistics(電子情報物流チャンネル)

- ▶データ放送を利用して、地域毎の防災情報、交通運行情報、生活情報を提供します。
- ▶一つの情報の画面構成を、画像(フォトフレームクラス、VGA)200KB1枚+文字情報1KBとし、新しい情報を10秒程度で端末に送るためには、200kbps必要となります。
- ▶また夜間は翌日分のデータを一気に配信するニーズがありますが、800kbpsの帯域をもちいると、ニュース記事約3000本分の情報配信が可能となります。これは平均して、ブロック紙4+県紙4+チラシ2紙分の情報量に相当します。あるいは、平均的な週刊誌3冊分の情報料となります。夜間は交通量も少ないため、Channel-Vのデータ放送の帯域を調整して効率化を図ります。
- ▶このチャンネルに家庭内のユーザー等がチャンネルを合わせる為に、地域の情報や音楽で構成された音声番組「地域情報」をあわせ送ります。またダウンロードサービスでエンターテインメントコンテンツなどを配信します。

上記2つのサービス実施の為には、どちらも1セグメントの帯域では収容しきれない為、全体で3セグメントの帯域とし、必要に応じて両者を連携させ、帯域を柔軟に変化させます。

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：大阪マルチメディア放送株式会社

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

大阪マルチメディア放送株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

現時点での株主

株式会社エフエム大阪 28.57%、株式会社ジャパンエフエムネットワーク 14.29%、兵庫エフエム放送株式会社 2.38%、株式会社エフエム滋賀 2.38%、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社 4.76%、株式会社エヌケービー4.76%、クワトロメディア株式会社 4.76%、ジョルダン株式会社 4.76%、株式会社レーベルゲート 4.76%、株式会社EMI ミュージック・ジャパン 4.76%、株式会社読売新聞東京本社 4.76%、株式会社デジタルプラネット衛星放送 4.76%、阪急阪神ホールディングス株式会社 4.76%、株式会社共同販促 4.76%、本田技研工業株式会社 4.76%

※今後事業会社化の際に増資予定

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

近畿広域圏

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

B 3セグ連結を2個（合計6セグメント＝3セグ×2）

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただいても構いません。）。

サービス概要

当社は下記のサービスについては、「3セグメント連結受信」ができる形式で参入することを前提として準備しております。従いまして、制度的に3セグ連結が排除される場合など、前提条件が崩れる場合には下記希望を撤回いたします。

3セグメントの帯域を時間により柔軟に融通しあいます。

- ・ 主に車載型受信機（カーナビ等）に対して、ドライバー向け交通情報・安全安心情報と、主としてドライビングミュージックを提供する音声番組を連動するテレマティクス連動チャンネル「Channel-Ve」(Channel-Vehicle) 「地域間」、特に大都市から地方への移動を通して、ヒトモノカネ情報の流通を促進し、地域の活性化をはかります。
- ・ 主にタブレットやフォトフレーム型受信機向けに、地域情報と、音楽を中心とした音声情報チャンネルを提供する、放送波による電子物流チャンネル「Channel-Lo」(Channel-Logistics) 「地域内」の情報の地産地消により、子育て・世代間などのコミュニティ育成や地域の安全安心に資する。そのため、地元自治体やNPO、地元企業等がCP・情報発信者として参加することが容易になるような、オープンな運営ができるよう配慮します。
(添付資料参照)

なお、近畿広域圏においては、提供する情報量が増大する事から、上記二つのチャンネルが連結された3セグメントの帯域をそれぞれ使用する、3セグ×2つの形式でのサービスとなります。

ビジネスモデル

- ・ 車、家庭内（フォトフレームユーザー）を対象とした無料放送を軸に、ターゲットを明確化した広告モデルとします。ストリーミング放送部分のCMに加え、データ画面も広告の対象とします。
- ・ 配信コンテンツに関しては、エンターテインメントコンテンツに加え、旧来の紙媒体の補完となる電子的情報配信を行い、蓄積後に課金を行うファイルキャスト型の有料放送を実施いたします。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム 型放送	映像	0	0	0	68	0	
	音響	0	20	20		0	
	その他	0	48	48		0	
蓄積型放送	映像	5	5	10	32	105~	
	音響	5	5	10		1050	
	その他	5	7	12			
その他		0	0		0	0	
サービス全体		15	85		100		

上記表内の価格帯は、コンテンツ毎都度課金の価格帯であり、これ以外に蓄積型放送において、月額課金105円～5250円程度の価格帯のサービスを検討しております。

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

- ・携帯電話型受信機
- ・車載型受信機
(カーナビに V-LOW 受信機能が組み込まれているもの、等)
- ・フォトフレームやタブレット型受信機。
- ・「放送ルータ型」受信機
放送波で受信したコンテンツを Wi-Fi 経由で家庭内配信し、
既存の Wi-Fi 搭載機器で受信するもの。スマートフォンも含む。

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-LOW 3 セグメント受信機能。

(6) 認証・課金 (意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係) (有料放送サービスを計画している方がご回答ください。)

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続は実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続をする等の方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み (認証の実施者及び認証方法) を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中ですが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社の回収代行にて行います。その他の受信機については検討中ですが、クレジットカード等既存の決済機関を利用した回収代行形式で実施します。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討している。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。

具体的にどのような方策を検討していますか。

出資者でもあるFM局の報道セクションなどとの協力連携体制や、通信サービスで災害緊急情報、交通情報を配信している出資各社との連携体制を構築し、迅速にきめ細かい情報提供が出来るよう、検討を進めております。

また、自ら「公共情報コモンズ」等のシステムを最大限に活用するにとどまらず、地方自治体自身による直接の情報配信ニーズがあるならば、緊急時には帯域を優先使用していただく環境を整備することはもちろんのこと、平常時より行政広報等へ利活用していただくことによって日常的な防災啓蒙にも与したいと考えます。

なお、市町村防災行政無線システムの戸別受信機に準ずる機能を持つ、V-LOW マルチメディア放送の専用簡易3セグ端末が実現するならば、例えば非常時における自動起動トリガーデータを配信したり、情報伝達したりするための帯域について対応する用意があります。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

約1年を想定。
演奏所設備構築テストに約1年。
平行して、放送コンテンツの準備、契約等に約6ヶ月。
宣伝準備に約6ヶ月。

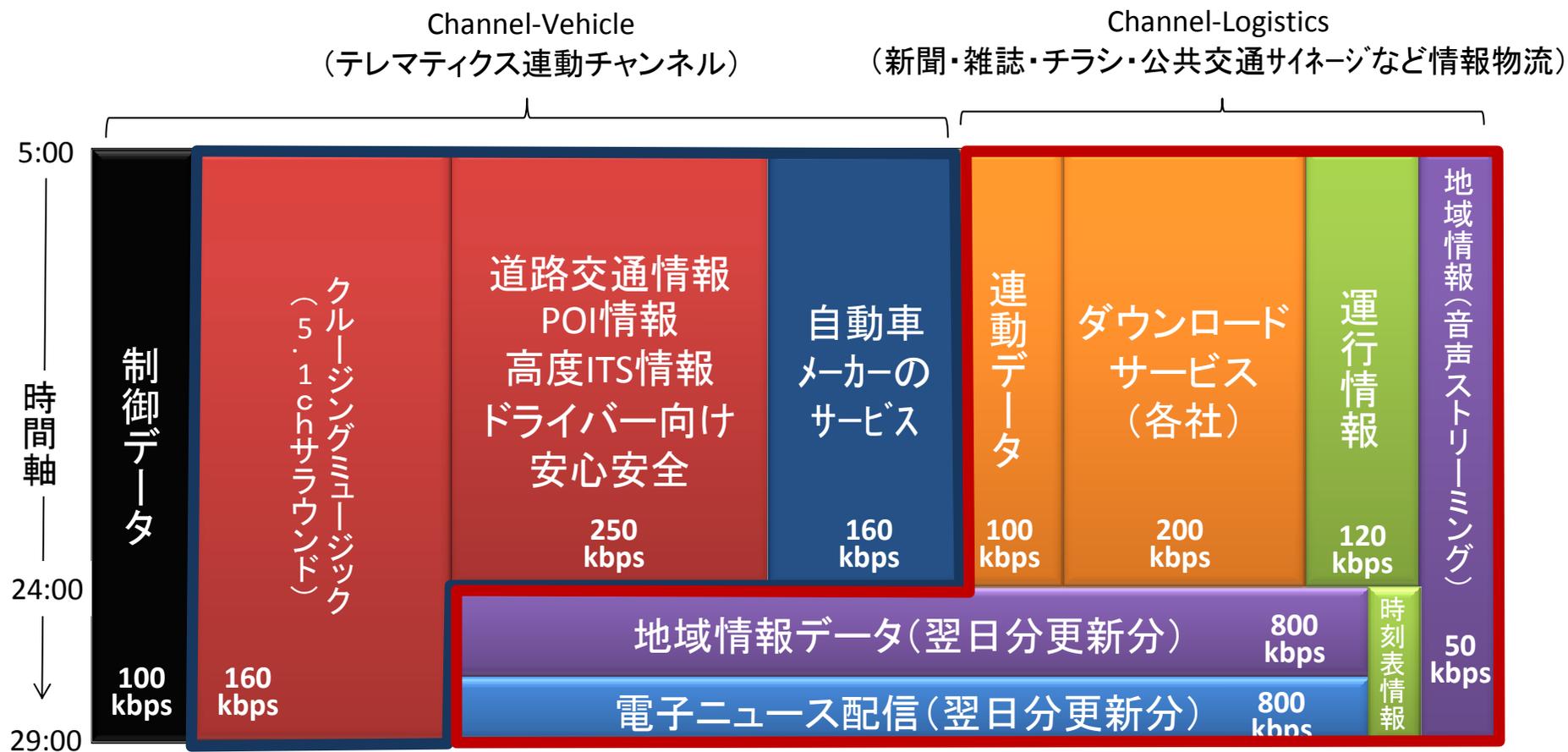
③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

現在、V-Low マルチメディア放送のサービス内容について様々な側面から検討しています。

以上

■3セグメントの帯域構成



■帯域構成の説明

ラジオ研究会報告書の記載にある「ケミストリー」(ラジオとラジオのお隣さんとの融合)を行う為には、音声放送とデータ配信サービスを合わせ送り、同時に受信出来る事が必要となります。

■ Channel-Vehicle(テレマティクス連動チャンネル)

- データ放送を利用して、ドライバー向け安全安心情報を提供します。
- 走行中のドライバーに対して、渋滞交通情報に加え、進行方向2つ先までのPA・SA情報に加え、当該地域の自治体情報・観光・地域経済などの情報をカーセル(繰り返し送信)を行い、常時最新の情報に入れ替えます。これら情報の合計が60個あると想定してサービスを設計しています。
- 一つの情報の画面構成を、文字情報(5KB)、図形1枚40kB×4枚(例えば自エリア1枚+隣接エリア3枚の簡易地図)とし、前述の60個の情報を5分間隔で更新するには、250kbpsの帯域が必要となります。
- なお事故や逆走情報など即時性が必要とされる緊急情報を配信する際は、この帯域すべてを緊急情報に使用することで5秒程度で車載機に配信します(時速100kmの車は5秒間で138mも進みます)。
- このチャンネルにドライバーを誘導するために、快適で魅力ある音楽を提供する音声番組「クルージングミュージック」をあわせ送ります。車の環境で臨場感あふれる音楽を提供する為に、5.1chサラウンドの音声を送りますが、クオリティを確保する為には160kbps程度必要です。
- 上記にあわせて、車載機毎に有効なデータを配信するのに全体で160kbps必要です。

■ Channel-Logistics(電子情報物流チャンネル)

- データ放送を利用して、地域毎の防災情報、交通運行情報、生活情報を提供します。
- 1つの情報の画面構成を、画像(フォトフレームクラス、VGA)200KB1枚+文字情報1KBとし、新しい情報を10秒程度で端末に送るためには、200kbps必要となります。
- また夜間は翌日分のデータを一気に配信するニーズがありますが、800kbpsの帯域をもちいると、ニュース記事約3000本分の情報配信が可能となります。これは平均して、ブロック紙4+県紙4+チラシ2紙分の情報量に相当します。あるいは、平均的な週刊誌3冊分の情報料となります。夜間は交通量も少ないため、Channel-Vのデータ放送の帯域を調整して効率化を図ります。
- このチャンネルに家庭内のユーザー等がチャンネルを合わせる為に、地域の情報や音楽で構成された音声番組「地域情報」をあわせ送ります。またダウンロードサービスでエンターテインメントコンテンツなどを配信します。

上記2つのサービス実施の為には、どちらも1セグメントの帯域では収容しきれない為、全体で3セグメントの帯域とし、必要に応じて両者を連携させ、帯域を柔軟に変化させます。

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称： 東京マルチメディア放送株式会社

1. 受託国内放送に係る参入希望（意見公募事項の「3. 受託国内放送の全国展開について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

「(仮称) 全国 V-LOW 放送設備株式会社 (今後設立予定)」

(記載例1) 「a a 株式会社」

(記載例2) 「b b 株式会社 (今後設立予定)」

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

東京マルチメディア放送株式会社、北日本マルチメディア放送株式会社、中日本マルチメディア放送株式会社、大阪マルチメディア放送株式会社、中国四国マルチメディア放送株式会社、九州沖縄マルチメディア放送株式会社、他、で今後設立予定

(2) 希望する放送対象地域及び周波数帯域幅

いずれのブロック又は県への参入を希望していますか（複数回答可）。

※全ての都道府県及び全てのブロックに参入を希望する場合はその旨。参入を希望するブロック又は県について希望する周波数帯域があれば、それも記入してください。

すべての道県及びすべてのブロックを希望しますが、全国一律一斉に整備することは予定しておりません。委託事業者のニーズが確実に見込まれるブロックや県域から順次整備を進めます。

ただし、世帯数が少なくとも全国の高速度路上においては、当該放送を活用したサービスを早期に開始することに利益があり、その観点において全国カバーの進め方を柔軟に選択したい、と考えます。

(3) 放送の開始時期、設備整備の進展の展望等

開設計画の認定又は無線局の予備免許から、実際に放送を開始するまでにはどの程度の期間が必要と想定していますか。また、当該期間中に想定される主な工程及びそれに要する期間も併せて記載してください。さらに、放送開始以降の設備整備の進展の展望についても併せて記載してください。

予備免許から1年で、関東、中部、近畿、各広域3ブロックに加え、福岡（または九州ブロックを希望）および静岡で放送開始（設備整備）。放送開始から5年乃至7年間程度で、全国の平均世帯カバー率70%から80%で放送を実現、また道路施設については、可能な限り速やかに90%以上のカバーを実現します。

なお、福岡地区において、平成23年7月25日より、V-LOWマルチメディア放送を想定した試験電波発射設備を用意する事が可能であり、これを利用して実用化試験放送の実施に積極的に取り組んでいくことを通じて、受信機の開発を促進し、また委託放送事業を希望する企業・団体のサービス開発に寄与する事を計画しております。

(記載例) 予備免許から1年で3ブロックにおいて放送を開始（設備整備）。放送開始から3年で政令指定都市で放送を実現、5年で全国の平均世帯カバー率80%で放送を実現。

(4) 受託放送役務の提供条件の開示の時期

委託放送業務への参入を希望する者に対して、受託放送役務の料金その他の提供条件を開示できる時期は、いつごろを想定していますか。

免許申請時には開示可能。

(記載例) 「開設計画の申請時又は免許申請時には開示可能。それ以前の時期においては、委託放送業務への参入を希望する方から個別に問い合わせをいただければ可能な範囲で対応する。」

以上

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：東京マルチメディア放送株式会社

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

東京マルチメディア放送株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

現時点での株主

株式会社エフエム東京、株式会社エフエム栃木、株式会社エフエム群馬、株式会社エフエムラジオ新潟、長野エフエム放送株式会社（以上 FM局合計 37%）、株式会社ジャパンエフエムネットワーク（16%）、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社、株式会社エヌケービー、クワトロメディア株式会社、ジョルダン株式会社、株式会社レーベルゲート、株式会社 EMI ミュージックジャパン、日本電波塔株式会社、株式会社読売新聞東京本社、本田技研工業株式会社（以上、既存放送事業者以外合計 47%）

今後事業会社化の際に増資予定

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

関東広域圏（東京、千葉、神奈川、埼玉、群馬、栃木、茨城）及び、山梨、長野、新潟、の1ブロック・+3県を希望します。したがって、所謂「放送局に係る表現の自由享有基準」の適用を除外されることが参入の前提となります。

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

B
関東広域圏においては、3セグ連結を2個（合計セグメント＝3セグ×2）
山梨県、長野県、新潟県においては、それぞれの県において
3セグ連結を1個（合計セグメント＝3セグ×1）

(4) 事業概要について

- ① V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただいても構いません。）。

サービス概要

当社は下記のサービスについては、「3 セグメント連結受信」ができる形式で参入することを前提として準備しております。従いまして、制度的に 3 セグ連結が排除される場合など、前提条件が崩れる場合には下記希望を撤回いたします。

3セグメントの帯域を時間により（1）（2）で柔軟に融通しあいます。

（1）主に車載型受信機（カーナビ等）に対して、ドライバー向け交通情報・安全安心情報と、主としてドライビングミュージックを提供する音声番組を連動するテレマティクス連動チャンネル「Channel-V」(Channel-Vehicle)。「地域間」、特に大都市から地方への移動を通して、ヒトモノカネ情報の流通を促進し、地域の活性化をはかる。

（2）主にタブレットやフォトフレーム型受信機向けに、地域情報と、音楽を中心とした音声情報チャンネルを提供する、放送波による電子物流チャンネル「Channel-Lo」(Channel-Logistics)。「地域内」の情報の地産地消により、子育て・世代間などのコミュニティ育成や地域の安全安心に資する。そのため、地元自治体や NPO、地元企業等が CP・情報発信者として参加することが容易になるような、オープンな運営ができるよう配慮する。

県域においては、上記（1）（2）を連結された3セグメント1つの帯域の中で、「従来の音声放送」と「新たなデータ配信サービス」を密接に連携した新たなサービスを実施いたします。

（添付資料参照）

関東広域圏においては、提供する情報量が増大する事から、上記二つのチャンネルが、連結された3セグメントの帯域をそれぞれ使用する、3セグメント×2つの形式でのサービスとなります。

ビジネスモデル

- ・ 車、家庭内（フォトフレームユーザー）を対象とした無料放送を軸に、ターゲットを明確化した広告モデルとします。ストーリーミング放送部分の CM に加え、データ画面も広告の対象とします。
- ・ 配信コンテンツに関しては、エンターテインメントコンテンツに加え旧来の紙媒体の補完となる電子的情報配信を行い、蓄積後に課金を行うファイルキャッシング型の有料放送を実施いたします。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム 型放送	映像	0	0	0	68	0	
	音響	0	20	20		0	
	その他	0	48	48		0	
蓄積型放送	映像	5	5	10	32	105~	
	音響	5	5	10		1050	
	その他	5	7	12			
その他		0	0		0	0	
サービス全体		15	85		100		

上記表内の価格帯は、コンテンツ毎都度課金の価格帯であり、これ以外に蓄積型放送において、月額課金105円～5250円程度の価格帯のサービスを検討しております。

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

・車載型受信機(カーナビに V-LOW 受信機能が組み込まれているもの、等)
・フォトフレームやタブレット型受信機。
・「放送ルータ型」受信機 ※放送波で受信したコンテンツを Wi-Fi 経由で家庭内配信し、既存の Wi-Fi 搭載機器で受信するもの。スマートフォンを含む。

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-LOW 3 セグメント受信機能

(記載例) 有料放送に関する認証・課金を実施するため、通信回線を持つ受信設備が必要。

(6) 認証・課金 (意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係) (有料放送サービスを計画している方がご回答ください。)

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続は実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続きをする、などの方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中だが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社の回収代行にて行う。その他の受信機については検討中だが、クレジットカード等既存の決済機関を利用した回収代行形式で実施。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討している。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。

具体的にどのような方策を検討していますか。

出資者でもあるFM局の報道部門などとの協力連携体制や、通信サービスで災害緊急情報、交通情報を配信している出資各社との連携体制を構築し、迅速にきめ細かい情報提供が出来るよう、検討を進めております。

また、自ら「公共情報コモンズ」等のシステムを最大限に活用するにとどまらず、地方自治体自身による直接の情報配信ニーズがあるならば、緊急時には帯域を優先使用していただく環境を整備することはもちろんのこと、平常時より行政広報等へ利活用していただくことによって日常的な防災啓蒙にも与したいと考えます。

なお、市町村防災行政無線システムの戸別受信機に準ずる機能を持つ、V-LOW マルチメディア放送の専用簡易3セグ端末が実現するならば、例えば非常時における自動起動トリガーデータを配信したり、情報伝達したりするための帯域について対応する用意があります。

③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。

今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

(記載例) 災害情報強化のための設備やスキームを各委託放送事業者が整備することは非効率なので、複数の委託放送事業者が共同で利用できるプラットフォーム機能を提供する者が存在するようにする。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

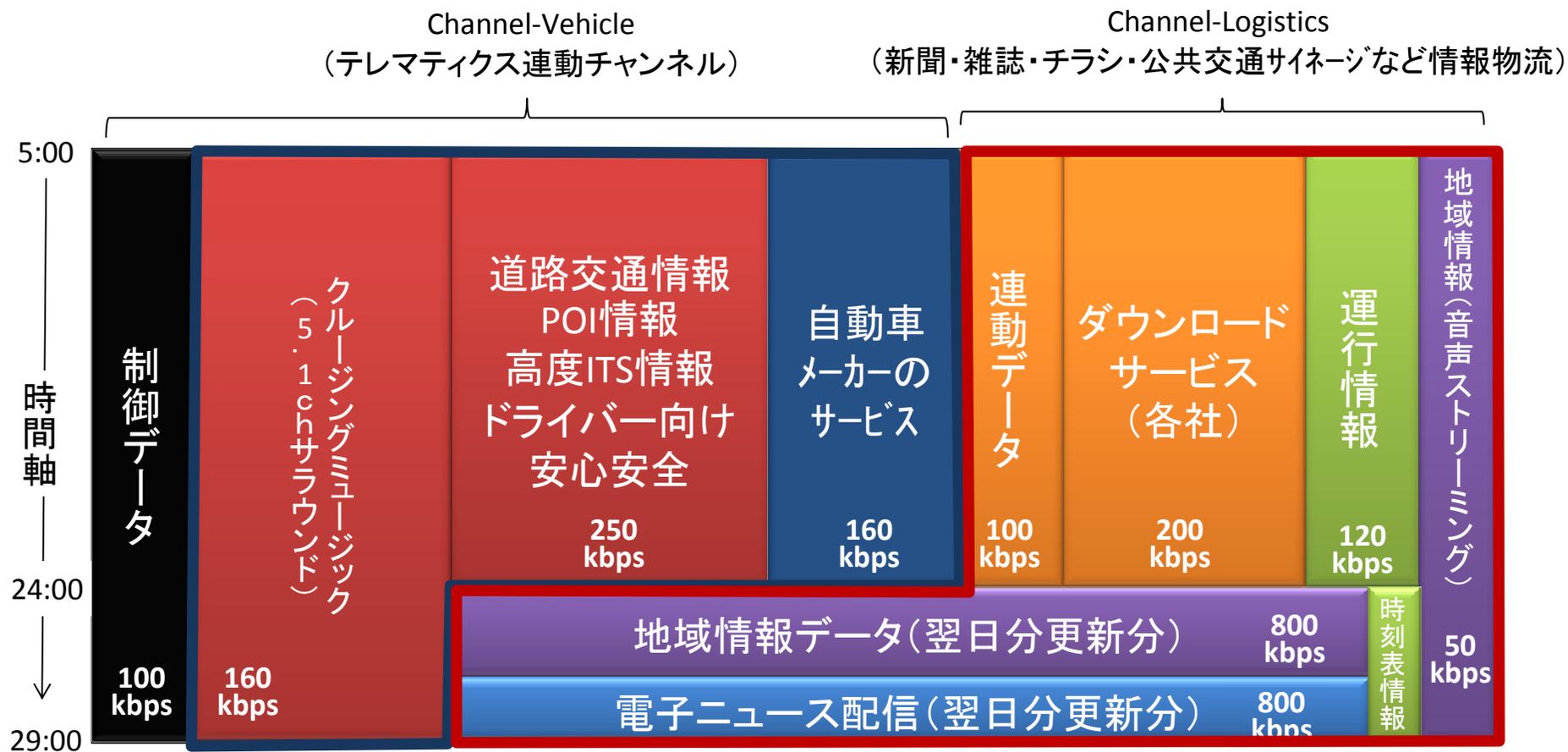
約1年を想定。
演奏所設備構築テストに約1年。
平行して、放送コンテンツの準備、契約等に約6ヶ月。
宣伝準備に約6ヶ月。

③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

以上

■3セグメントの帯域構成



■帯域構成の説明

ラジオ研究会報告書の記載にある「ケミストリー」(ラジオとラジオのお隣さんとの融合)を行う為には、音声放送とデータ配信サービスを合わせ送り、同時に受信出来る事が必要となります。

■ Channel-Vehicle(テレマティクス連動チャンネル)

- データ放送を利用して、ドライバー向け安全安心情報を提供します。
- 走行中のドライバーに対して、渋滞交通情報に加え、進行方向2つ先までのPA・SA情報に加え、当該地域の自治体情報・観光・地域経済などの情報をカーセル(繰り返し送信)を行い、常時最新の情報に入れ替えます。これら情報の合計が60個あると想定してサービスを設計しています。
- 一つの情報の画面構成を、文字情報(5KB)、図形1枚40kB×4枚(例えば自エリア1枚+隣接エリア3枚の簡易地図)とし、前述の60個の情報を5分間隔で更新するには、250kbpsの帯域が必要となります。
- なお事故や逆走情報など即時性が必要とされる緊急情報を配信する際は、この帯域すべてを緊急情報に使用することで5秒程度で車載機に配信します(時速100kmの車は5秒間で138mも進みます)。
- このチャンネルにドライバーを誘導するために、快適で魅力ある音楽を提供する音声番組「クルージングミュージック」をあわせ送ります。車の環境で臨場感あふれる音楽を提供する為に、5.1chサラウンドの音声を送りますが、クオリティを確保する為には160kbps程度必要です。
- 上記にあわせて、車載機毎に有効なデータを配信するのに全体で160kbps必要です。

■ Channel-Logistics(電子情報物流チャンネル)

- データ放送を利用して、地域毎の防災情報、交通運行情報、生活情報を提供します。
- 1つの情報の画面構成を、画像(フォトフレームクラス、VGA)200KB1枚+文字情報1KBとし、新しい情報を10秒程度で端末に送るためには、200kbps必要となります。
- また夜間は翌日分のデータを一気に配信するニーズがありますが、800kbpsの帯域をもちいると、ニュース記事約3000本分の情報配信が可能となります。これは平均して、ブロック紙4+県紙4+チラシ2紙分の情報量に相当します。あるいは、平均的な週刊誌3冊分の情報料となります。夜間は交通量も少ないため、Channel-Vのデータ放送の帯域を調整して効率化を図ります。
- このチャンネルに家庭内のユーザー等がチャンネルを合わせる為に、地域の情報や音楽で構成された音声番組「地域情報」をあわせ送ります。またダウンロードサービスでエンターテイメントコンテンツなどを配信します。

上記2つのサービス実施の為には、どちらも1セグメントの帯域では収容しきれない為、全体で3セグメントの帯域とし、必要に応じて両者を連携させ、帯域を柔軟に変化させます。

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：中日本マルチメディア放送株式会社

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

中日本マルチメディア放送株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

現時点での株主

株式会社エフエム愛知、静岡エフエム放送株式会社、富山エフエム放送株式会社、福井エフエム放送株式会社、株式会社エフエム石川、三重エフエム放送株式会社、岐阜エフエム放送株式会社（以上 FM 局合計 38.8%）、株式会社ジャパンエフエムネットワーク（16.7%）、西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社、株式会社エヌケービー、クワトロメディア株式会社、ジョルダン株式会社、株式会社レーベルゲート、株式会社 EMI ミュージックジャパン、株式会社中日新聞社、本田技研工業株式会社（以上、既存放送事業者以外合計 44.5%）
今後事業会社化の際に増資予定

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

中京広域圏（愛知、岐阜、三重）及び、静岡、石川、富山、福井、の1ブロック+4県を希望します。したがって、所謂「放送局に係る表現の自由享有基準」の適用を除外されることが参入の前提となります。

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

B

中京広域圏においては、3セグ連結を2個（合計セグメント＝3セグ×2）
静岡県、石川県、富山県、福井県においては、それぞれの県において
3セグ連結を1個（合計セグメント＝3セグ×1）

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただいても構いません。）。

サービス概要

当社は下記のサービスについては、「3セグメント連結受信」ができる形式で参入することを前提として準備しております。従いまして、制度的に3セグ連結が排除される場合など、前提条件が崩れる場合には下記希望を撤回いたします。

3セグメントの帯域を時間により(1)(2)で柔軟に融通しあいます。

(1) 主に車載型受信機（カーナビ等）に対して、ドライバー向け交通情報・安全安心情報と、主としてドライビングミュージックを提供する音声番組を連動するテレマティクス連動チャンネル「Channel-V」(Channel-Vehicle)。「地域間」、特に大都市から地方への移動を通して、ヒトモノカネ情報の流通を促進し、地域の活性化をはかる。

(2) 主にタブレットやフォトフレーム型受信機向けに、地域情報と、音楽を中心とした音声情報チャンネルを提供する、放送波による電子物流チャンネル「Channel-Lo」(Channel-Logistics)。「地域内」の情報の地産地消により、子育て・世代間などのコミュニティ育成や地域の安全安心に資する。そのため、地元自治体やNPO、地元企業等がCP・情報発信者として参加することが容易になるような、オープンな運営が出来るよう配慮する。

県域においては、上記(1)(2)を連結された3セグメント1つの帯域の中で、「従来の音声放送」と「新たなデータ配信サービス」を密接に連携した新たなサービスを実施いたします。

中京広域圏においては、提供する情報量が増大する事から、上記二つのチャンネルが、連結された3セグメントの帯域をそれぞれ使用する、3セグメント×2つの形式でのサービスとなります。

(添付資料参照)

ビジネスモデル

- ・ 車、家庭内（フォトフレームユーザー）を対象とした無料放送を軸に、ターゲットを明確化した広告モデルとします。ストリーミング放送部分のCMに加え、データ画面も広告の対象とします。
- ・ 配信コンテンツに関しては、主にエンターテインメントコンテンツに加え旧来の紙媒体の補完となる電子的情報配信を行い、蓄積後に課金を行うファイルキャスト型の有料放送を実施いたします。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム 型放送	映像	0	0	0	68	0	
	音響	0	20	20		0	
	その他	0	48	48		0	
蓄積型放送	映像	5	5	10	32	105~	
	音響	5	5	10		1050	
	その他	5	7	12			
その他		0	0		0	0	
サービス全体		15	85		100		

上記表内の価格帯は、コンテンツ毎都度課金の価格帯であり、これ以外に蓄積型放送において、月額課金105円～5250円程度の価格帯のサービスを検討しております。

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

- ・ 車載型受信機（カーナビに V-LOW 受信機能が組み込まれているもの、等）
- ・ フォトフレームやタブレット型受信機。
- ・ 「放送ルータ型」受信機 ※放送波で受信したコンテンツを Wi-Fi 経由で家庭内配信し、既存の Wi-Fi 搭載機器で受信するもの。スマートフォンを含む。

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-LOW 3 セグメント受信機能

(記載例) 有料放送に関する認証・課金を実施するため、通信回線を持つ受信設備が必要。

(6) 認証・課金（意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係）（有料放送サービスを計画している方がご回答ください。）

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続は実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続きをする、などの方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中だが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社の回収代行にて行う。その他の受信機については検討中だが、クレジットカード等既存の決済機関を利用した回収代行形式で実施。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討している。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。 具体的にどのような方策を検討していますか。

出資者でもあるFM局の報道部門などとの協力連携体制や、通信サービスで災害緊急情報、交通情報を配信している出資各社との連携体制を構築し、迅速にきめ細かい情報提供が出来るよう、検討を進めております。

また、自ら「公共情報コモンズ」等のシステムを最大限に活用するにとどまらず、地方自治体自身による直接の情報ニーズがあるならば、緊急時には帯域を最優先していただく環境を整備することはもちろんのこと、平常時より行政広報等へ利活用していただくことにより日常的な防災啓蒙にも与したいと考えます。

なお、市町村防災行政無線システムの戸別受信機に準ずる機能を持つ、V-L O Wマルチメディア放送の専用簡易3セグ端末が実現するならば、例えば非常時における自動起動トリガーデータを配信したり、情報伝達したりするための帯域について対応する用意があります。

③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。

今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

(記載例) 災害情報強化のための設備やスキームを各委託放送事業者が整備することは非効率なので、複数の委託放送事業者が共同で利用できるプラットフォーム機能を提供する者が存在するようにする。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

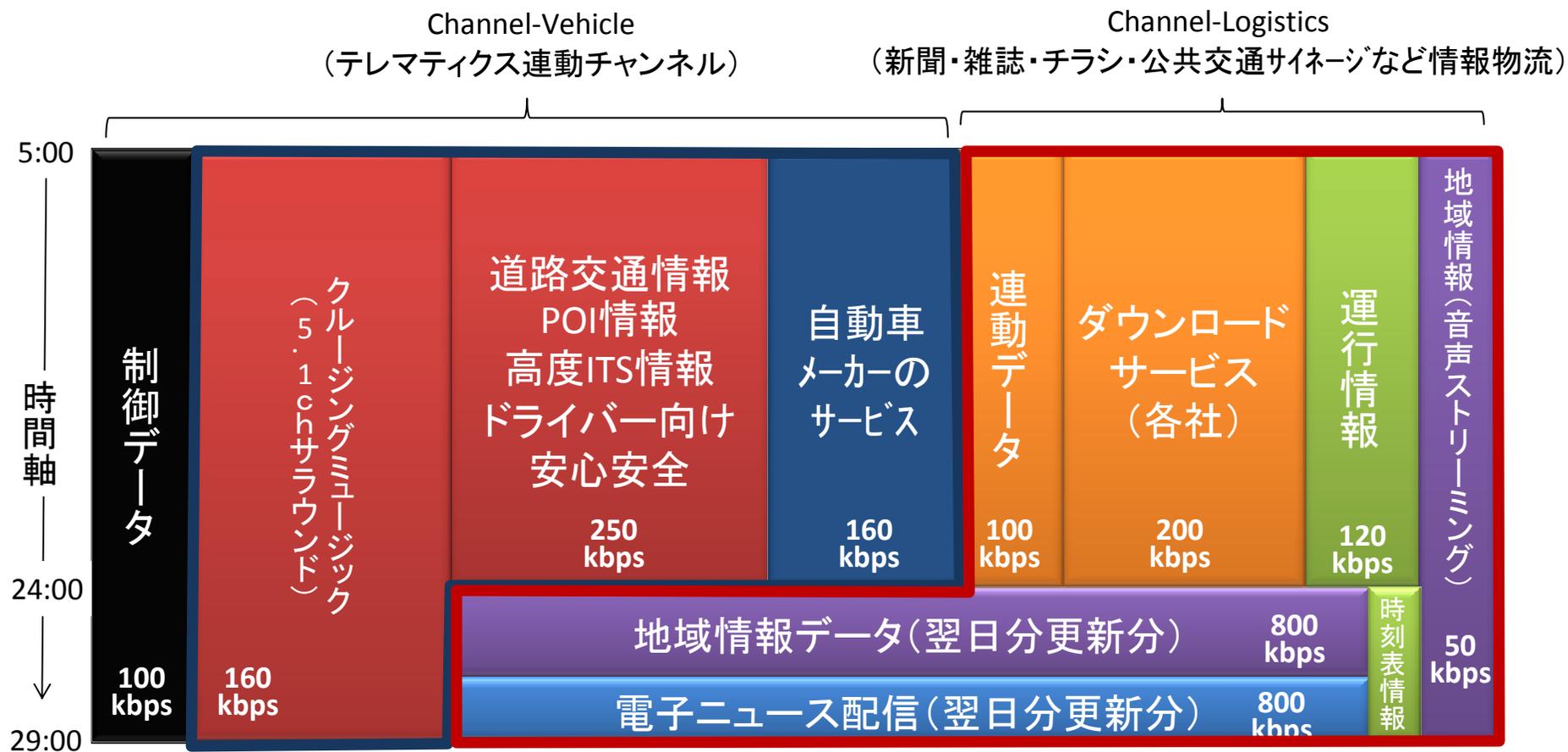
約1年を想定。
演奏所設備構築テストに約1年。
平行して、放送コンテンツの準備、契約等に約6ヶ月。
宣伝準備に約6ヶ月。

③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

以上

■3セグメントの帯域構成



■帯域構成の説明

ラジオ研究会報告書の記載にある「ケミストリー」(ラジオとラジオのお隣さんとの融合)を行う為には、音声放送とデータ配信サービスを合わせ送り、同時に受信出来る事が必要となります。

■ Channel-Vehicle(テレマティクス連動チャンネル)

- ▶データ放送を利用して、ドライバー向け安全安心情報を提供します。
- ▶走行中のドライバーに対して、渋滞交通情報に加え、進行方向2つ先までのPA・SA情報に加え、当該地域の自治体情報・観光・地域経済などの情報をカーセル(繰り返し送信)を行い、常時最新の情報に入れ替えます。これら情報の合計が60個あると想定してサービスを設計しています。
- ▶一つの情報の画面構成を、文字情報(5KB)、図形1枚40kB×4枚(例えば自エリア1枚+隣接エリア3枚の簡易地図)とし、前述の60個の情報を5分間隔で更新するには、250kbpsの帯域が必要となります。
- ▶なお事故や逆走情報など即時性が必要とされる緊急情報を配信する際は、この帯域すべてを緊急情報に使用することで5秒程度で車載機に配信します(時速100kmの車は5秒間で138mも進みます)。
- ▶このチャンネルにドライバーを誘導するために、快適で魅力ある音楽を提供する音声番組「クルージングミュージック」をあわせ送ります。車の環境で臨場感あふれる音楽を提供する為に、5.1chサラウンドの音声を送りますが、クオリティを確保する為には160kbps程度必要です。
- ▶上記にあわせて、車載機毎に有効なデータを配信するのに全体で160kbps必要です。

■ Channel-Logistics(電子情報物流チャンネル)

- ▶データ放送を利用して、地域毎の防災情報、交通運行情報、生活情報を提供します。
- ▶1つの情報の画面構成を、画像(フォトフレームクラス、VGA)200KB1枚+文字情報1KBとし、新しい情報を10秒程度で端末に送るためには、200kbps必要となります。
- ▶また夜間は翌日分のデータを一気に配信するニーズがありますが、800kbpsの帯域をもちいると、ニュース記事約3000本分の情報配信が可能となります。これは平均して、ブロック紙4+県紙4+チラシ2紙分の情報量に相当します。あるいは、平均的な週刊誌3冊分の情報料となります。夜間は交通量も少ないため、Channel-Vのデータ放送の帯域を調整して効率化を図ります。
- ▶このチャンネルに家庭内のユーザー等がチャンネルを合わせる為に、地域の情報や音楽で構成された音声番組「地域情報」をあわせ送ります。またダウンロードサービスでエンターテイメントコンテンツなどを配信します。

上記2つのサービス実施の為には、どちらも1セグメントの帯域では収容しきれない為、全体で3セグメントの帯域とし、必要に応じて両者を連携させ、帯域を柔軟に変化させます。

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：株式会社エムティーアイ

1. 受託国内放送に係る参入希望（意見公募事項の「3. 受託国内放送の全国展開について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

「V-Lowにおける地域メディアの在り方に関する連絡協議会」
(略VLC A)が計画している参入形態にしたがって協業していく予定

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

① の団体内の方向性により検討していく。

(2) 希望する放送対象地域及び周波数帯域幅

いずれのブロック又は県への参入を希望していますか（複数回答可）。
※全ての都道府県及び全てのブロックに参入を希望する場合はその旨。
参入を希望するブロック又は県について希望する周波数帯域があれば、それも記入してください。

音楽中心の事業展開を行いたく、①の団体と方向性と合わせて全国展開を希望します

(3) 放送の開始時期、設備整備の進展の展望等

開設計画の認定又は無線局の予備免許から、実際に放送を開始するまでにはどの程度の期間が必要と想定していますか。また、当該期間中に想定される主な工程及びそれに要する期間も併せて記載してください。さらに、放送開始以降の設備整備の進展の展望についても併せて記載してください。

V-High からそう遠くない形で 13 年中に希望。事業自体はそれに合わせて準備を行っていきたいと考えています。

(4) 受託放送役務の提供条件の開示の時期

委託放送業務への参入を希望する者に対して、受託放送役務の料金その他の提供条件を開示できる時期は、いつごろを想定していますか。

①の団体の指針に沿います。

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

株式会社エムティーアイ もしくは music.jp あるいはは リッスンジャパン もしくは listen.jp を想定

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

株式会社エムティーアイ株主構成 もしくは リッスンジャパン株主構成

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

関東ブロックから始め、順次、準備が整った地域から全国へ展開

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

ファイルキャスト用と音声放送用の2チャンネルを希望

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、
そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）
について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただ
いても構いません。）。

V L C Aに参加しているコミュニティ放送局と連携した新しい音楽配信・情報流通の仕組みを通じ、ローカルコミュニティ局の新しい情報発信と収益の改善への貢献と、ローカル音楽の全国流通や低迷気味の音楽産業の新しい切り口として利用されることで、収益を確保していく。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム 型放送	映像		5	5	65		未定
	音響		50	50			音楽番組 地域情報
	その他		10	10			楽曲情報
蓄積型放送	映像		5	5	30	検討中	未定
	音響		20	20		検討中	音楽
	その他		5	5		検討中	楽曲情報
その他			5		5	検討中	楽曲配信関連
サービス全体			100		100		

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

携帯電話、スマートフォンが中心

②受信設備に必要なとなる条件を記載してください。

ファイルキャスト、音声以外のコミュニケーション機能、課金認証

(6) 認証・課金（意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係）（有料放送サービスを計画している方がご回答ください。）

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

無料で提供したいと考えるが、プロフィール等など簡単な情報登録が必要かと考えます（今後の運営の参考に利用）

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

オンデマンドストリーミングについては有料で提供することを検討中。端末別の認証があればありがたい。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

課金については自社の仕組みを利用できればと思っているが、標準機能でサポートがあればありがたい。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

検討していない。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。
具体的にどのような方策を検討していますか。

③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。

今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

携帯 CP ならではのコミュニケーション機能を通じる方法などを検討
予定

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

1 年後を想定。システム構築、番組内容、PR、並びに連携をするコミュニティ放送局との調整など。

③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

・音楽を中心とした従来の都市部→LOCALではなく、LOCAL→都市部、あるいはLOCAL→LOCALの情報発信の仕組みができないか、Twitter、USTREAMに代表される個からの発信ができないか検討したい。

以上

V-Lowマルチメディア放送に係る参入希望等調査 調査票

氏名又は名称：FM福岡

2. 委託放送業務に係る参入希望（意見公募事項の「4. 委託放送事業者による音声や音楽の放送について」関係）

(1) 参入主体

①参入主体の氏名又は名称

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

九州沖縄マルチメディア放送株式会社

②参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

現時点での株主

株式会社エフエム福岡、株式会社エフエム長崎、株式会社エフエム佐賀、株式会社エフエム熊本、株式会社エフエム大分、株式会社エフエム宮崎、株式会社エフエム鹿児島、株式会社エフエム沖縄

(以上 FM 局合計 33.3%)

株式会社ジャパンエフエムネットワーク (14.29%)

西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社、株式会社エヌケービー、クワトロメディア株式会社、ジョルダン株式会社、株式会社レーベルゲート、株式会社 EMI・ミュージックジャパン、株式会社西鉄エージェンシー、株式会社西日本新聞社、有限会社大分合同新聞社、株式会社熊本日日新聞社、本田技研工業株式会社

(既存放送事業者以外の事業者 52.38%)

※今後事業会社化の際に、増資予定

(2) 希望する放送対象地域

いずれのブロック若しくは県を放送対象地域とすることを希望していますか（複数回答可）。

北部九州地域（福岡、佐賀）
及び、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄の1ブロック+6県を希望します。したがって、所謂「放送局に係る表現の自由享有基準」の適用を除外されることが参入の前提となります。

(3) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

B
北部九州地域においては、3セグ連結を2個（合計セグメント＝3セグ×2）長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄においては、それぞれの県において3セグ連結を1個（合計セグメント＝3セグ×1）

(4) 事業概要について

- ①V-Lowマルチメディア放送において実現するサービスや事業モデル等
- V-Lowマルチメディア放送において想定しているサービスについて、そのコンセプトやサービス概要、ビジネスモデル（収益を確保する仕組み）について記入してください（別添として、資料やイメージ図をご提出いただいても構いません。）。

サービス概要

当社は下記のサービスについては、「3セグメント連結受信」ができる形式で参入することを前提として準備しております。従いまして、制度的に3セグメント連結が排除される場合など、前提条件が崩れる場合には下記希望を撤回いたします。

3セグメントの帯域を時間により（1）（2）で柔軟に融通しあいます。

（1）主に車載型受信機（カーナビ等）に対して、ドライバー向け交通情報・安全安心情報と、主としてドライビングミュージックを提供する音声番組を連動するテレマティクス連動チャンネル「Channel-V」(Channel-Vehicle)。「地域間」、特に大都市から地方への移動を通して、ヒトモノカネ情報の流通を促進し、地域の活性化をはかる。

（2）主にタブレットやフォトフレーム型受信機向けに、地域情報と、音楽を中心とした音声情報チャンネルを提供する、放送波による電子物流チャンネル「Channel-Lo」(Channel-Logistics)。「地域内」の情報の地産地消により、子育て・世代間などのコミュニティ育成や地域の安全安心に資する。そのため、地元自治体やNPO、地元企業等がCP・情報発信者として参加することが容易になるような、オープンな運営ができるよう配慮する。

県域においては、上記（1）（2）を連結された3セグメント1つの帯域の中で、「従来の音声放送」と「新たなデータ配信サービス」を密接に連携した新たなサービスを実施いたします。

北部九州圏においては、提供する情報量が増大する事から、上記二つのチャンネルが、連結された3セグメントの帯域をそれぞれ使用する、3セグメント×2つの形式でのサービスとなります。

ビジネスモデル

- ・ 車、家庭内（フォトフレームユーザー）を対象とした無料放送を軸に、ターゲットを明確化した広告モデルとします。ストリーミング放送部分のCMに加え、データ画面も広告の対象とします。
- ・ 配信コンテンツに関しては、エンターテインメントコンテンツに加え旧来の紙媒体の補完となる電子的情報配信を行い、蓄積後に課金を行うファイルキャスト型の有料放送を実施いたします。

②想定している放送サービス内容

想定しているサービスの内容について、以下の表に記入してください。

取り扱う予定のサービス		放送全体に占める割合 (%)		サービスの割合 (%)	合計 (%)	価格帯	委託放送事項
		有料放送	無料放送				
リアルタイム 型放送	映像	0	0	0	68	0	
	音響	0	20	20		0	
	その他	0	48	48		0	
蓄積型放送	映像	5	5	10	32	105~	
	音響	5	5	10		1050	
	その他	5	7	12			
その他		0	0		0	0	
サービス全体		15	85		100		

上記表内の価格帯は、コンテンツ毎都度課金の価格帯であり、これ以外に蓄積型放送において、月額課金105円～5250円程度の価格帯のサービスを検討しております。

(5) 想定する受信設備

①想定している受信設備を記載してください。

・車載型受信機(カーナビに V-LOW 受信機能が組み込まれているもの、等)
・フォトフレームやタブレット型受信機。
・「放送ルータ型」受信機 ※放送波で受信したコンテンツを Wi-Fi 経由で家庭内配信し、既存の Wi-Fi 搭載機器で受信するもの。スマートフォンを含む。

②受信設備に必要となる条件を記載してください。

V-LOW 3 セグメント受信機能

(記載例) 有料放送に関する認証・課金を実施するため、通信回線を持つ受信設備が必要。

(6) 認証・課金(意見公募事項の「6. 委託放送業務展開のための共通事業基盤について」関係)(有料放送サービスを計画している方がご回答ください。)

①加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。

蓄積型のコンテンツ毎課金の場合は、都度課金であるため事前の加入手続きは実施しない方向で検討中。
月額課金などの場合は、インターネットのポータルサイトから申し込み手続きをする、などの方向で検討中。

②認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み（認証の実施者及び認証方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社に鍵の配布を委託するため、放送事業者としては不要。
その他の受信機については検討中だが、原則鍵の配布を受信機関連機関に委託するため、放送事業者としては不要。

③課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み（視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法）を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

携帯電話型受信機の場合は、携帯電話会社の回収代行にて行う。その他の受信機については検討中だが、クレジットカード等既存の決済機関を利用した回収代行形式で実施。

(7) 災害情報の提供（意見公募事項の「7. 委託放送事業者による災害情報の提供について」関係）

①災害情報提供を強化するための具体的方策を検討していますか。

A 検討している。

② ①でAと回答した方のみ、ご回答ください。

具体的にどのような方策を検討していますか。

出資者でもあるFM局の報道部門などとの協力連携体制や、通信サービスで災害緊急情報、交通情報を配信している出資各社との連携体制を構築し、迅速にきめ細かい情報提供が出来るよう、検討を進めております。

また、自ら「公共情報コモンズ」等のシステムを最大限に活用するにとどまらず、地方自治体自身による直接の情報配信ニーズがあるならば、緊急時には帯域を優先使用していただく環境を整備することはもちろんのこと、平常時より行政広報等へ利活用していただくことによって日常的な防災啓蒙にも与したいと考えます。

なお、市町村防災行政無線システムの戸別受信機に準ずる機能を持つ、V-LOW マルチメディア放送の専用簡易3セグ端末が実現するならば、例えば非常時における自動起動トリガーデータを配信したり、情報伝達したりするための帯域について対応する用意があります。

③ ①でBと回答した方のみ、ご回答ください。

今後検討される場合に、どのような方策が想定されますか。

(記載例) 災害情報強化のための設備やスキームを各委託放送事業者が整備することは非効率なので、複数の委託放送事業者が共同で利用できるプラットフォーム機能を提供する者が存在するようにする。

(8) その他

①放送の補完を行う通信サービス

蓄積型放送番組の一部が電波環境等により欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得できるようにするサービスを提供することを検討していますか。

A 検討又は予定している。

②サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までに想定される期間を記入してください。また、当該期間中に想定される主な作業内容及びその期間も併せて記入してください。

約1年を想定。
演奏所設備構築テストに約1年。
平行して、放送コンテンツの準備、契約等に約6ヶ月。
宣伝準備に約6ヶ月。

③その他

その他、V-Lowマルチメディア放送に係る委託放送業務として検討・想定しているものがあれば記入してください。

以上